

○ 社会福祉法人依田窪福祉会 （ 理事長 渡邊 和美 上田市 ）

<行動計画>

職員が仕事と家庭生活を両立させることができ、働きやすい雇用環境の整備を行うため、次のような行動計画を策定する。

1. 計画期間 平成23年4月1日～平成25年3月31日（2年間）

2. 内 容

目標1：短時間正規職員制度の導入、職員への周知

<対 策>

平成23年4月～

- ・短時間正規職員制度について、職員へ周知する。
- ・制度を利用する方の把握をする。

平成23年6月～

- ・適切な運用に努める。

目標2：年次有給休暇の取得促進

<対 策>

平成23年 4月～

平成23年10月～

- ・有給休暇の取得状況を調べる。取得率の把握をする。
- ・年間2日、計画付与する。
- ・誕生日休暇・リフレッシュ休暇としての有給休暇取得の呼びかけを行う。
- ・取得率を75%以上とする。

<企業からのメッセージ>

当法人は、女性職員の割合が約80%と多く、貴重な労働力となっている。女性の就労を継続的に支援するためには、各人のライフステージに応じた、働きやすさの保障が必要と考え、育児・介護型に加えワークバランス型の短時間正規職員制度導入を考えた。これに加え、これまで低調であった有給休暇取得も、労働者としては当然の権利であるため目標値を掲げ推進した。

今後も、職員のワークライフバランスを配慮し、いつまでも働き続けられることができるような就労支援策を模索していきたい。